



猫の苦情・トラブル

最近、猫（のら猫、飼い猫）に関する相談（苦情）が増えています。

猫が好きで大切にしたいと思うのなら、
もう一度、猫の飼い方を考えてみてください。

～ご近所、周囲への配慮が大切～

猫の行動範囲を観察し、餌を与えている野良猫、放し飼いの飼い猫が、近所の迷惑となっていないか確認してください。猫の苦手な方、アレルギーをお持ちの方は、猫が敷地に入っただけで不快な思いをされます。庭の植木花をいたずらされた、糞尿をされた、車を傷つけられたなどの近隣住民とのトラブルに発展する前に、ご近所に迷惑をかけていないかよく観察してください。

飼い猫 室内飼育を徹底しましょう！



飼い猫を外に出すことで、様々な危険にさらしています。

猫を外に出すリスクは、交通事故、感染症、迷子、望まない繁殖、喧嘩、他所への糞尿、近隣とのトラブルなどがあります。快適な室内環境を整え、飼い主が良いコミュニケーションをとることで、猫は家の中だけでも幸せに暮らせる動物です。

のら猫 無責任な餌やりはやめましょう！

「かわいそうだから」と飼い主のいない猫に餌を与えているだけでは、のら猫が増え、近隣トラブルになる恐れもあります。猫を不幸にしないためにも餌だけではなく糞尿のお世話もしましょう。餌を与える（飼う）という事は大きな責任と労力が伴います。●飼い猫として保護し、室内飼育をする●飼ってもらえる人をさがす●不妊去勢手術をする●近所の理解 などが重要です。

どうしても野良猫の面倒を見るのであれば地域の理解を得た上で、以下を徹底して下さい👉

置き餌は絶対にしない

餌を器に入れて長時間置いたままにしないでください。置き餌をすると餌を求めて他の地域から猫が入ってくる原因になります。また大変不衛生な状態になりがちです。餌を与える場所と時間を決め、適量を器に入れ食べ終わるまで見守り、速やかに片づけてきれいに掃除をしてください。



不妊・去勢手術を必ず行う

猫がかわいそうと思うのであれば、これ以上、猫を増やさないようにする為に、不妊・去勢手術を行ってください。猫は繁殖力旺盛です。手術を行わず餌だけ与えていると、その地域で野良猫がどんどん増えていきます。手術を行うことで発情期の性衝動のストレスがなくなり、猫同士のトラブルも防ぐことができます。耳にV字カット(さくらの花びらのカット)がされていない場合は、未手術の猫です。

※町では手術の補助金制度があります。(予算がなくなり次第終了となります)

※猫保護器の貸し出しを行っています。ご相談ください。



排泄場所を用意する

食べれば排泄もします。その場所が近所の庭先であってはなりません!

町に寄せられる猫の苦情の中でも最も多いのが糞尿の被害です。餌を与えるのであれば必ず排泄場所も用意し、猫たちが快適に排泄できるような環境づくりを行ってください。

飼い猫も、飼い主のいない猫も
責任を持って飼育しましょう!



お願いします

峡南保健所 衛生課

市川三郷町役場 生活環境課 環境衛生係 ☎055-272-6092

裏面